

ギカイダー



真剣なまなざしで再質問！～関連記事16ページ～

No.78

令和6年9月議会号

2024年11月

ひおき市議会だより 主な内容

- | | | | |
|----|----------------|-----|-----------|
| P2 | 特集 決算審査 | P13 | 陳情・請願・意見書 |
| P4 | 補正予算 | P14 | 所管事務調査 |
| P7 | 議員と語る会 | P16 | 12月議会日程 |
| P8 | 一般質問 | | |

過去の
市議会だより
はコチラ



承認



決 算 審 査



う る し ま ま さ と
漆島政人
決算審査特別委員長

令和5年度の決算は、9月4日の本会議で特別委員会に付託され、分科会審査を経て、10月1日に当委員会を開催し、分科会報告と審査を行いました。

なお、審査にあたっては予算の効果的な活用及び費用対効果、事業成果等に着目し審査を行いました。

委員会での主な質疑を紹介します。

コミュニティバスと乗合タクシー

問 コミュニティバスと乗合タクシーの実績は。

答 コミュニティバスは令和5年度伊集院地域のみで1万2663名、乗合タクシーは1万3764名の利用者であった。



伊集院駅西側駐車場の利用

問 伊集院駅西側駐車場の利用実績は。

答 月極が184台、時間貸しが30台で、年間収入は月極で約700万円、時間貸しで約550万円であった。

なんさつECOの杜

問 なんさつECOの杜が本稼働したが、現在のクリーン・リサイクルセンターでの今後の運用計画は。

答 令和8年度中に最終処分場での処理を終え、その後2年間モニタリングを行い、令和10年度中には現在のクリーン・リサイクルセンターすべての施設を閉鎖する予定である。

道路整備事業

問 道路整備事業において、バリアフリー等の観点から、段差をなくしてほしいなど要望はなかったか。

答 伊集院のグラードとソレイユタウンとの間にある横断歩道の段差について要望があり、現在対応を検討している。

国民健康保険特別会計

賛成

厳しい運営状況の中、保険税軽減措置や特定健診の実施で、市民の医療を守る姿勢が感じられるので賛成。

反対

所得の低い世帯が多く加入している。本来、国が負担すべき市町村国保への財政負担を、もたに戻すべきであるので反対。

一般会計

賛成

人件費の大幅な削減や効率化・利便性など市民サービスの向上、市政の実績は評価されるものであるので賛成。

反対

市職員の雇用の在り方、個人番号カード事業における保険証の一体化、就学援助制度、指定管理者制度には問題があるので反対。

後期高齢者医療特別会計

賛成

医療費の負担の軽減と安心して医療を受けるための制度であるので賛成。

反対

75歳以上の高齢者を家族から切り離して、別枠の医療制度を創設したことそのものが差別であり、問題であるので反対。

介護保険特別会計

賛成

所得に応じて、保険料は区分してあるため、問題はないと考えるので賛成。

反対

3年ごとの制度の見直しのために負担が重くなり、サービスを利用しにくくなっているため反対。

◆令和5年度 一般会計・特別会計の決算認定額と採決の結果

(議長は表決に参加しない。)

区 分	歳入決算	歳出決算	差 引	採決の結果
一般会計歳入歳出決算	326億9884万円	314億8462万円	12億1422万円	賛成16：反対1
特別会計				
国民健康保険 歳入歳出決算	62億8302万円	61億9202万円	9100万円	賛成16：反対1
国民宿舎事業 歳入歳出決算	1億6905万円	1億6905万円	0万円	認定
健康交流館事業 歳入歳出決算	8404万円	8403万円	0万円	認定
温泉給湯事業 歳入歳出決算	578万円	431万円	147万円	認定
介護保険 歳入歳出決算	58億3182万円	55億4516万円	2億8666万円	賛成16：反対1
後期高齢者医療 歳入歳出決算	8億5584万円	8億5348万円	236万円	賛成16：反対1
水道事業会計決算	10億4428万円	8億1040万円	2億3388万円	認定
下水道事業会計決算	8億1482万円	5億4894万円	2億6588万円	認定

※決算額は、1万円未満を切り捨て掲載しているため、額が一致しない場合があります。

市民生活の維持や 復旧に必要な ～9億8551万4千円を追加し、

大雨・台風災害など 予算を編成 総額329億3251万4千円に～



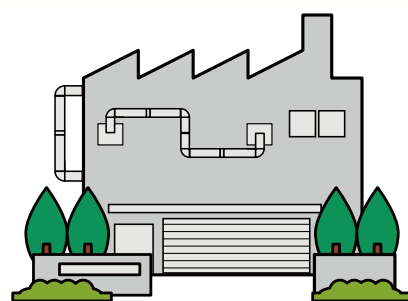
9月定例会は、9月4日から、10月9日まで開催されました。補正予算の使いみちを一部紹介します。

活動火山周辺地域 防災営農対策事業 2016万円



茶摘採前洗浄機の購入

企業誘致対策 742万円



工場等立地促進補助金の追加

公園管理費 324万円



運動公園等の維持修繕費用

追加補正予算(第5号) 農林水産施設災害復旧費 3億2275万円

公共土木施設災害復旧費 2億4080万円

台風10号による農道や林道、市道等の復旧費用

文教施設災害復旧費 5248万円

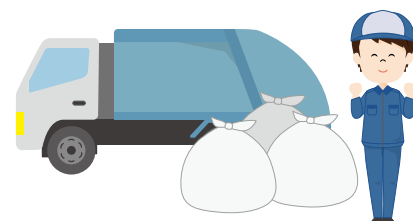
台風10号による小・中学校及び社会教育施設等の復旧費用



し尿処理費 746万円

衛生処理場貯留槽撤去工事

塵芥処理事業費 2538万円



年末年始の収集日追加費用ほか

消防本部費 1693万円

救急車車両付属品
や資器材等の整備



補正予算に対する主な質疑

市制施行20周年記念事業費

問 懸垂幕とPR看板の設置が計画されているが、いつから設置するのか。

答 新年度には、すぐにでも掲示できるように準備したい。

工場等立地促進補助金

問 対象企業の具体的な投資額は。

答 約3億円の投資と新たに12名を雇用する計画である。

塵芥処理事業費

問 追加の内容はどのようなものか。

答 今年の年末年始は、最大11日と長くなることから、市民生活に影響が生じないように、収集日を追加する必要がある。

また、なんさつECOの杜が本格的に稼働したことから、委託業者の円滑な収集が行われるよう、所要の予算を計上した。

システム改修費

問 生活保護費のシステム改修費が計上されているが、その内容は。

答 これまで大学進学時に30万円を支給する制度はあったが、今回の法改正により、高校卒業後、就職した場合、別居の場合30万円、同居の場合10万円を支給することになったためシステムの改修を行う。

子ども医療費

問 県が進める新制度の内容について伺う。

答 本市では、これまでも中学生まで医療費の無料化を行っており、新制度においても、実質窓口負担は生じない。

小・中学校の通信環境整備

問 小・中学校の情報機器活用支援体制整備費について伺う。

答 GIGAスクールを推進する中で、学校の通信環境の改善が課題となっており、今回、文部科学省の補助金を活用して原因調査を行う。

議員と語る会

申し込みについて

日置市議会では、市民グループや各種団体などとの意見交換会の申し込みを募集しています。

開催期間 令和6年10月中旬～11月中旬
令和7年1月上旬～2月上旬
※この間で都合のよい日を調整し開催いたします。

募集团体 市内で構成される5人以上のグループおよび団体など。

申込方法 意見交換したいテーマおよび簡単な理由を記載して議会事務局に開
会希望日の2週間前までには申し込みをしてください。なお、申し
込み用紙は本庁議会事務局と各支所窓口にあります。

お問い合わせ先 日置市議会事務局 TEL 099-248-9435（直通）



人権擁護委員に
2人の方が再任
されました。



とうふく やすのり
東福 泰則氏
(東市来町養母)



かみあらいそ こういち
上荒磯 公一氏
(伊集院町郡)

令和6年6月発生
大雨による
災害復旧予算

4219万円



農地農業用施設 1795万円
公共土木施設 2040万円
学校施設 300万円
その他の公共施設・公用施設 62万円
環境衛生関連(倒木撤去等) 22万円

災害復旧費

現年補助農地農業用施設
災害復旧費

3000万円

現年補助公共土木施設
災害復旧費

2680万円

6月の大雨による農道や水路、
市道等の復旧費用

小中学校教育振興費

1056万円



小・中学校のネットワーク環境の調査

◆令和6年度 一般会計・特別会計(補正予算)賛否表
(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	結果
一般会計補正予算(第3号)	4219万円	全会一致で可決
一般会計補正予算(第4号)	2億6556万円	
一般会計補正予算(第5号)	6億7775万円	
特別会計	国民健康保険	全会一致で可決
	健康交流館事業	
	温泉給湯事業	
	介護保険	
	後期高齢者医療	

◆公営企業会計(水道事業・下水道事業)

水道	水道事業収益の収入	1093万円	全会一致で可決
	水道事業収益の支出	1989万円	
下水道	下水道事業収益の収入	0円	全会一致で可決
	下水道事業収益の支出	364万円	

問 農地農業用施設災害復旧費の
工事請負費で、工期はどのように
なる見込みか。
答 6月の大雨災害については、10
月に国の災害査定が予定されてお
り、その査定結果をもとに入札、工
事の執行という流れになることか
ら、早くても11月上旬からの入札、
執行になる。
来年度の営農に支障がないよう
に計画的に進めていきたい。



より良い市政をめざし、今回は8人が登壇

一般質問

明日を論戦!

一般質問とは、
議員全員が年4回の議会定例会において、
市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。
文章は本人の責任のもと掲載しています。
二次元コードより、同日に行われた質問者全員の
動画をご覧いただけます。



やまぐち まさお
山口 政夫
議員



動画はコチラ

住民への情報伝達に
ICT活用を
電子回覧板や公式ラ
インを充実

問 昨年12月議会で、モデル地域の検討を現在行っている

答 電子回覧板のアプリケーションを3業者から資料を収集しており、年度内に自治会長連絡協議会に、アンケート実施の計画。

問 独自にハブ機能を持った、アプリケーションソフトを開発し活用しないか。

答 自治体が届ける

空家の現状と対策について

次期空家対策計画に法改正を盛り込む

問 現在の空家は何件あるか。

答 居住世帯のいない住宅は、令和6年8月で4637戸。

問 特定空家の認定数は。

答 特定空家認定は無い。

問 空家対策支援と本市の空家問題への対策は。

答 空家は、所有者等が自らの責任で適切な管理がなされるべきで、支援として、危険空家等除去事業費補助金制度を継続し、生活環境の確保を図っていく。

問 相談窓口が、2か所は不透明なことから、窓口を1か所に集約し、意欲的に空家対策に取り組むべきと提案する。

答 年間1100件の相談があり、今後の状況次第では窓口を1か所と集約を検討するべきと考え



相続手続きが義務化されました。



やまぐち はつみ
山口 初美
議員



動画はコチラ

巨大地震想定するから原発停止要望を九州電力に安全最優先を要望している

問 南海トラフ巨大地震を想定するならば、川内原発は20年運転延長をやめ、40年運転の原則のもと停止し、廃炉を目指すべきではないか。

答 原発は福島事故の経験を重ねる受け止め、脱原発という国民的な世論を踏まえた姿勢を示し続ける必要がある。

問 本市では現在中学校卒業まで無料だが、一度支払わなければならない償還払となっている。

答 鹿児島県は、現物給付方式を課税世帯の未就学児を対象に拡充し、令和7年4月から施行する。

高校卒業まで医療費の窓口負担ゼロを多額の予算を要するので慎重に検討

問 本市では現在中学校卒業まで無料だが、一度支払わなければならない償還払となっている。

答 鹿児島県は、現物給付方式を課税世帯の未就学児を対象に拡充し、令和7年4月から施行する。

問 気温35度のアスファルトの温度はどのくらいか。

答 環境省によると表面温度は60度を超え、路面からの赤外放射が強くなる。

問 小学生の通学距離・時間は。

答 徒歩による距離は最長3・2kmで片道60分である。

問 熱中症対策に晴雨兼用傘の支給や利用、冷水が飲めるボトルディスプレイ型給水機設置を。

答 水筒持参で、必要に応じて水道水を補充。



無料で聴力チェック



くろだ すみこ
黒田 澄子
議員



動画はコチラ

65歳以上の聴力チェックの取り組みを豊島区や他自治体の先進地を参考に

問 特定健診で聴力検査はあるか。

答 行なっていない。

問 65歳以上の市民が、病院以外で聴力検査ができる環境はどうなっているか。

答 人間ドック・職場の健康診断では、検査項目に含まれる。

問 豊島区は民間アプリの活用で無料のヒアリングフレイルチェックを行っている。

答 聴力の不具合は、

たいと伝えている。

現在中学生までと

している子ども医療費の助成制度の対象年齢の引き上げについては、多額の予算を要するので慎重に検討していく。

その他の質問

●命と人権が守られる防災対策を
●里道を市道に認定する取り組みを
●吹上浜沖洋上風力発電計画について、9月5日開催の県の研究会の内容を伺う



安心して子育てができる街づくりを



ふくもとさとし
福元 悟
議員

動画はコチラ

神之川の河川改修の進捗状況は 荒瀬井堰の改築を実施している

問 台風10号の影響で荒瀬橋に設置された水位計の観測状況はどうだったか。

答 8月29日午前4時50分に氾濫危険水位を超えた。

水位は3m40cmまで上昇したが、午前6時50分から徐々に低下した。

問 荒瀬橋下流では県施工で拡幅改良と井堰改修が進んでいるが、今後の計画はどうなっているか。

答 今後は、御門前橋と荒瀬橋を架け替

えていく計画となっている。

問 防災減災対策等強化事業推進費として通常分と別枠に予算がついたと聞くが事業内容を示せ。

答 洪水のリスクを軽減させるために、県では河道掘削と用地補償を関係者と協議中である。

新日置市総合計画の策定方針について 市民が活躍できる日置市を目指していく

問 これまでの市政運営をどのように総括しているのか。

答 社会が大きく変容していく中で企業の日置市への本社移転や自治体デジタル化等を進めてきた。人口の推移では、転入超過も見られ手応えを感じている。

問 4地域の特性と

可能性をどのように盛込んでいくのか。

答 都市部や農村部、山間部、沿岸部のそれぞれが持つ特色を生かして、将来目標を描いていく。

問 地域づくりには人材育成が重要であると言われてきたが、見解を求める。

答 ひとり一人が幸せや生きがいを感じられるまちづくりが大切であり、地域での繋がりを通して、持続可能な社会の創り手を育てていく。



新総合計画の策定のために、
ひおきの宝について対話する市民



さた しんじ
佐多 申至
議員

動画はコチラ

オリーブの取り組みで実証できたことは 栽培管理の知識や情報が蓄積されてきた

問 オリーブ事業6次産業化を目指し、実証栽培が12年目を迎えるが、これまでの取り組みで実証できたことは何か。

答 本市の気候風土にあった品種及び病害虫対策や剪定方法など栽培管理の知識や情報が蓄積されてきている。

搾油技術も向上し、生産された100%日置市産オリーブオイルの品質は、高く評価され、市場での取扱量が増えて

市民への栽培推奨はやめるべきでは 生産者の収量確保・拡大を後押しする

問 長年オリーブの実がならず収入にならない栽培者の苦勞を考えると、農地の荒廃や後継者問題をさらに加速させる。

大雨や大型台風による被害、人口減少・生産者高齢化、厳しい社会環境の実情にあった施策がない限り、市民への栽培推奨はやめるべきと考えるがどうか。

答 当初は剪定や薬剤・肥料に関する知識が揃っておらず、他の果樹と比較して栽培や実の収穫が簡単であると紹介し、事業を始める際に十分な技術的支援が行えていなかった。

現実、適切な栽培管理の認識のないまま12年間、実がない状況にある生産者もいる。

当初の推奨啓発が十分ではなかったことを申し訳なく思う。

市内7700本の植栽、オリーブ部会60人以上が生産者として参加し挑戦していることから、事業は中止しない。

今後は、買取金額の引き上げや収量確保・拡大を後押しすることが市の役割であると認識している。



日置市産オリーブの実とそのオイル



しげとめ けんろう
重留 健朗
議員

動画はコチラ

小中学校の水泳授業の外部委託について 画どおり実施できた

問 プール使用については、財政的にも負担が厳しい状況にあると思うが、今後の外部施設委託について伺う。

答 小学校3校の水泳授業を委託したが、天候や気温・水温等の影響を受けず、計画どおり実施できた。

問 維持管理費だけではなく、専門のインストラクターに任せることで、教職員の負担軽減に繋がると思うがどうか。

答 施設職員の支援もあり、より安心安全な学習に取り組めたことに加え、プールの維持管理が不要になり、教職員の負担軽減に繋がった。

脱炭素に向け風力発電を推進する考えは 再生可能エネルギーを最大限導入する

問 脱炭素に向け、洋上・陸上を含めた風力発電を今後推進する考えはないか。

答 脱炭素の実現に向け、風力も含め再生可能エネルギーを最大限導入することが重要と考えている。

脱炭素先行地域に選定されたことを踏まえ、まずは太陽光発電設備や小水力発電設備を着実に導入していく。

問 先般、日向灘を



委託先の温水プール

震源とする地震が発生したが、南海トラフ地震が発生した場合、原発のある薩摩川内市の被害予測は。

答 県の被害予測調査によると、薩摩川内市本土の想定として、最大震度5強、3・04mの最大津波が3時間37分後に到達となっている。

その他の質問

●ふるさと納税について

●ふれあい食堂に食材の提供は

●クルーズ船乗客の観光誘致について

●物価高騰による、学校給食について



さかぐち ひろき
坂口 洋之
議員

動画はコチラ

身寄りのない高齢者の現状は 今後、さらに増加が予測される

問 身寄りのない高齢者の本市の現状は。

答 少子化や核家族化、家族関係の希薄化により増加する。

問 身寄りのない方の死後の葬儀・遺品の整理等の対応は。

答 遺体の身元引受、葬祭までは、国の手引きを参考に市が対応する場合もある。

問 民生委員・自治会長からの情報共有相談事例の状況は。

答 身寄りのない方



身寄りのない
高齢者が今後増える

の実態把握が必要であり、民生委員等の協力を得て、要援護台帳更新時に把握する予定である。

相談事例は、医療機関への入院の同意や死亡時の遺体の引き取り、遺品整理等の相談事例がある。

問 民生委員等が、葬儀に携わった事例の状況はどうか。

答 4年度が2人、5年度が4人である。

問 霧島市は身寄り支援ガイドラインを作成されており、本市も作成できないか。

答 今年度から重層的支援体制整備準備作業に取り組み、その中で検討したい。

市の新規採用職員 応募者数の状況は

令和5年度の受験者数は105名

問 メンタルによる休職者の状況はどうか、また20代・30代の若手職員の相談体制の充実が必要では。

答 令和4年度が5名で5年度が5名。

新規採用職員に、年2回面談を行い、令和5年度から課題解決や悩みの解消を支援していくメンター制度を導入した。

問 自治体でカスハラ問題が指摘されているが、職員向けの実態アンケートが必要ではないか。

答 日置市不当要求行為等対応マニュアルに基づき対応する。

陳情・請願・意見書のゆくえ



陳情第8号

健康保険証の存続を求める陳情について

陳情者：鹿児島県退職女性教職員連絡協議会 日置支部 会長 西ツキエ氏

陳情内容

1.マイナンバーカードと一体化されたマイナ保険証の取得は、申請による任意の判断のみに基づくとの原則を明確にすること。

2.マイナ保険証に対する国民の不安が払拭されるまでは、現行の健康保険証を存続させること。

反対討論

15

不採択

2

賛成討論

現行の保険証では、本人確認が困難、不正使用や古い保険証の使用など問題が多数あり、その処理に負担が大きいので反対。

現行の保険証で、何ら問題はなく、このまま残すべきであると考えてるので賛成。

請願第2号

中等度難聴高齢者の補聴器購入費助成制度の創設を求める請願書

請願者：代表 黒野祐一氏 他3人 紹介議員：黒田澄子

請願内容

高齢難聴者の日常生活の質を高め、鬱や認知症の発症を予防するため、中等度難聴あるいは補聴器の装用が必要と思われる高齢者への補聴器購入費の助成制度を創設すること。

反対討論

10

不採択

7

賛成討論

加齢による、各人の聴力に合わせた補聴器の調整やその有用性を広く周知することが、まずは先決であると考えてるので反対。

安心して高齢期を過ごせる、また社会参画するための中等度難聴の方への補聴器助成制度は今後大切な制度であると考えてるので賛成。

意見書案第1号

中等度難聴高齢者等の補聴器購入費助成制度の創設を求める意見書

政府において、中等度難聴あるいは補聴器の装用が必要と思われる高齢者への補聴器購入費の助成制度を創設いただくこと。

提出者：黒田澄子 賛成者：佐多申至 福田晋拓

賛成少数により否決

◆陳情・請願・意見書賛否表

陳情・請願・意見書案	賛否表（並松議員は議長のため、表決には参加しない）																		結 果	
	中村清	福田	長倉	下園	佐多	是枝	富迫	重留	福田	山口政	中村耐	留盛	黒田	下御領	山口初	坂口	漆島	池満		並松
陳情第8号	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	-	不採
請願第2号	×	○	×	×	○	欠	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	×	-	不採
意見書案第1号	×	○	○	×	○	欠	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	×	-	否決

森林伐採による道路等の被害を防ぐには伐採計画書に掲載の遵守事項を守らせる



しもぞの かずみ
下園 和己
議員



動画はコチラ

問

日置市森林簿に登録された山林の筆数と面積は、いくらか。

答

市全体で8万3858筆、1万3039haである。

問

直近5年間で、伐採届が出された件数と面積はいくらか。

答

東市来は111件で115ha、伊集院127件で97.4ha、日吉63件で55.2ha、吹上106件である。

問

市立の学校に特別教室は、種類ごとにいくつあり、そのうちエアコンの設置教室数は何室あるのか。

答

理科教室27教室、生活教室7（以下、「教室」を省略）、音楽23、図工15、家庭25、外国語3、コンピュータ13、図書21、特別活動48、相談15、美術7、技術7、進路資料・指導3で合計214教室あり、このうち音楽23、コンピュータ13、図書21、その他6の63教室には既に設置している。

問

熱中症を防ぐため、その指数を計る指数計が各学校に必要と思うが、配置状況は。

答

全学校に配置し、活用している。

問

屋外勤務を行う学校主事に空調服とバッテリーの貸与は考えられないか。

答

学校主事の意見を踏まえ、近隣市の動向を見極めながら、導入を検討したい。

問

市全体で407件、475.5haとなるが、このうち植林が実施された件数と面積はいくらか。

答

20件で、18.52haである。

問

市立の学校に特別教室にエアコンを順次設置していくかどうか。

答

学校現場の暑さ対策はどうなっているか



植林が待たれる皆伐林（吹上町小永吉地区）

市有財産の売却

川原記念館

譲渡の場所

日置市東市来町神之川78番1

譲渡額

200万円

相手方

有限会社 西部福田建設
代表取締役 福田誠三

施設活用の説明

ワイン輸入・卸販売・小売販売・レストランビジネスを計画し、ワイン倉庫の増築とオフィス兼テイスティングルームとして活用。

財産の種類

土地及び建物 土地 4,532㎡
建物 床面積146.1㎡



インフラ強靱化プロジェクト (水道)・オリーブ振興と6次産業化 産業建設

令和4年12月、能代港港湾区域内で全国初の洋上風力発電所の商業運転を開始。それについての経済波及効果は約270億円、雇用創出効果は約2650人になる。

一方で低周波や騒音を懸念する市民のため、広報紙で特集を組みシリーズで周知した。

結果として、低周波による人体への影響は、低周波が聞こえるとの問い合わせが1件あったが、原因は特定できず、環境省は低周波の発生は、ほぼないと発表している。

また、漁業への影響については、漁獲量には変化はなく、魚種は増えたのとことであった。



秋田県能代市

洋上風力発電の取り組みについて 総務企画

本市の課題として30km圏内に川内原発があり、原発事故等の不安が多いことから、洋上風力発電建設計画案を精査すべきである。

また、重平山の風車は風切り音が大きいが、能代市の現地を見学してあまりに静かで、騒音を感じないことから、風車メーカーで性能の差を感じた。



議会広報紙の企画・構成・編集及び特集記事の取り組み 広報編集

平成30年7月豪雨災害により上下水道施設で312ヶ所に被害が発生し、約3200世帯が27日間断水した。

管路の多重化及び施設の耐水対策などプロジェクトを設置して上下水道施設の強靱化への取り組みがなされていた。

ソフト面においても、給水拠点等について自治会と協議し、定期的な周知が図られていた。

本市も老朽化した施設の強靱化対策をはじめ、技術職員の確保など対策を推進するべきである。



フレイル予防・コミュニティスクールの運用・家庭教育力向上委員会について調査 文教厚生

フレイル予防事業は、高齢者それぞれでフレイルチェックを行い、個人ごとの課題を認識。

市民によるフレイル予防サポーターを養成しながら、地域を巻き込み取り組んでいた。



議会広報特別委員会は4人で構成し、4コマ漫画「すえっ子未来ちゃん」をイラストレーターに1回1万円を支払い定期的に連載。

色使いは、パステルカラーで統一し、特集記事では「おじゃましま〜す」コーナーで、ふるさと納税返礼品事業者を紹介している。



第78号の表紙

令和6年度『子ども議会』開催

8月7日、日置市子ども議会が、各小中学校から21名の子ども議員が参加して開催されました。

提言の主な内容をお知らせします。

『人にも、動物にもやさしい街づくり』・『ヤングフェスティバルの開催』・『残してほしい、思い出の味』・『LGBTQ都市・日置市』・『花咲く日置市プロジェクト』・『日置市全体をおひさま運動で元気あふれる町へ』・『子どもからお年寄りまで、人が集まり魅力ある町づくり』・『国際交流から世界へ目を向けるグローバルな日置市へ』について、子どもたちの目線で、新鮮な素晴らしい提言がありました。



次の12月定例会は

日	月	火	水	木	金	土
11/17	18	19	20	21	22 本会議 (初日)	23
24	25	26	27	28	29 本会議 (一般質問)	30
12/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (一般質問)			委員会 (補正予算)		
8	9	10	11 予算審査 特別委員会	12	13	14
15	16	17	18	19	20 本会議 (最終日)	21

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。



編集後記

今年は、元旦に能登半島地震が発生しました。

その後、復旧に取り組んでいる最中の9月、能登半島は大雨災害に見舞われ、15人の尊い命が奪われました。

私どもには、どうしようもない自然災害です。

8月の日向灘地震で示されたように、南海トラフ地震に対する予知の技術も高まってきましたが、まだまだ、地震や大雨など、自然災害に立ち向かうには厳しい状況にあるようです。

これらの災害に対応するためには、地域の繋がりが、向こう三軒両隣、助け合う地域社会を再構築し、紡いできた地域社会を将来に繋いでいかなければと思っていますが、いかがでしょうか。

(富迫克彦)

《発行責任者》

議長 並松 安文

《広報編集委員会》

委員長 山口 初美

副委員長 坂口 洋之

委員 池満 渉

委員 漆島 政人

委員 中村 尉司

委員 山口 政夫

委員 重留 健朗

委員 富迫 克彦

委員 佐多 申至